

# のぼんてん荘だより

発行日 令和2年3月20日

発行 松緑福社会ぼんてん荘 編集 広報委員会

〒039-3211 上北郡六ヶ所村出戸棚沢130-16 ☎0175-72-3886



## 交流会



令和元年11月17日(日)、今年度最後の家族を交えての交流会が行われました。

慰問には、泊音頭流し踊り保存会様による踊りが披露され、続いては、大相撲千秋楽・ぼんてん荘の横綱と大関の取り組みを行い、両者会場の声援に気合が入り、力強い技の掛け合いに会場は大きな笑いにつつまれました。

交流会最後のプログラムは、抽選会！景品は日用品から電化製品まで盛りだくさんで、司会者から抽選番号が呼ばれる都度、笑いやどよめきがあり、賑やかに終えることができませんでした。

寒い冬が来る前に、入所者様はあったかい時間を過ごすことができたようでした。





# クリスマス会 & もちつき会

12月18日、本館多目的ホールにて、クリスマス会 & もちつき会を合同で行いました。クリスマスは年齢に関係なく楽しめる季節のイベントですが、高齢者にとっては、それほど馴染みのない行事かもしれません。そのため、今年度は冬の行事として、入所者様の方々が、みなさん笑顔になれること・なじみのあるものとして、クリスマス会ともちつき会を合同で開催することにしました。当日、ぼんてん荘では館内にクリスマスミュージックを流し気分を盛り上げました。ホールの飾りつけは、レクリエーションの時間に入所者様の皆さんが力を合わせて作った飾りを装飾することができました。

## クリスマス会

クリスマス会では、入所者様と職員でクリスマスソングにこだわらず、「ゆきやこんこ」や「ふるさと」など、誰もが歌える歌を合唱しました。プレゼント贈呈は、簡単なクイズ（なぞなぞや〇×クイズ）でゲームを行いながら、ひとり一人にかわいいサンタ？からのプレゼントが渡されました。



## もちつき会

今年のもちつき会は、ぼんてん荘の力士たちが協力しあって、もちをつきました。ついた餅は餅花（目玉つけ）にして、ミズキにつけていきます。

餅花（目玉つけ）は、日本各地に伝わる縁起の良い飾り物です。ヤナギ・ヌルデ・エノキ・ミズキなどの木の枝に、紅白の餅や団子を丸めてつけて作られます。現在は紅白以外にもカラフルな餅花が飾られるなどかわいらしいアレンジを加えられたものが多くなってきました。雪が積もる寒い冬、生花の代わり



りの彩りとして色鮮やかな餅花は重宝されていたそうです。小正月が終わった後は、「餅花」を焼いて食べると一年間無病息災でいられるとも言われています。

## 節分

2月3日、ぼんてん荘では豆まきを行いました。鬼に向かって「鬼は外、福は内」と大きな声で豆を投げていました。ぼんてん荘の邪気を追い払い、幸せを呼び込んでくれた事でしょう。



## ありがとう

- ★カットボランティア月曜会様
- ★ワタキュー様
- ★イノアック様

## 伝言板

★家族会総会及びふれあい会（6月）

## 面会禁止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため厚生労働省の指導により、令和2年2月29日から、入所者様が重篤な場合をのぞき、面会をお断りさせて頂いております。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

ぼんてん荘 施設長 佐々木 薫